

# 水の郷 ニュース

## 総合保健福祉センター

水の郷、水の郷くらぶ  
☎ 75-6200、FAX75-6210  
まほろばやまと ☎ 76-4833  
サンブリッジ ☎ 73-6955

開館時間 午前9時～午後9時  
※温泉は午前10時～午後8時  
30分で、入場は午後8時まで。  
図書館分室は午前10時～午後6時。  
すこやかルームは午前10時～午後9時

10月の休館日  
7日、15日、21日、28日



11月の水の郷シネマ  
**はじまりのみち**

日本中が涙した「二十四の瞳」の映画監督、木下恵介。その運命を変えた母と子の感動の実話。  
◆日時 11月9日(土)、午前10時30分、午後1時30分、午後7時の3回  
◆料金 前売り800円、当日1000円

※10月の水の郷シネマはお休み

## 柳川温泉「南風」のハーブ風呂

### ローズマリーでリフレッシュしませんか

10月26日(土)は、南風にハーブ風呂が登場します。ハーブは筋肉疲労をやわらげ、「若返りのハーブ」と言われるローズマリーを使います。ハーブの香りを楽しみながら、温泉でゆっくりとくつろぎませんか。

◆入浴料 一般(中学生以上) = 400円、65歳以上と障害者 = 350円、4歳～小学生 = 200円、3歳以下 = 無料



南風の露天風呂にハーブを浮かべます



使用するローズマリーは、水の郷南側にある花壇に、職員が1年ほど前に植えていたもの

## 10月のホールイベント

- ◆九州交響楽団による弦楽四重奏「ふれあいコンサート」6日(日)、午後2時開演、入場無料(ただし整理券が必要。整理券は、10月5日まで(午後2時～5時)、教育福祉会館(三橋町白鳥490-3)で配布)【問】県退職教職員協会柳川みやま支会(☎73・1933)
- ◆カラオケ愛唱発表会 20日(日)、午前9時30分～、入場無料

## 柳川温泉「南風」イベント

日本舞踊泉徳弓社中

### あでやかに舞う

- ◆日時 10月20日(日)、正午～
- ◆料金 観覧無料(ただし温泉入場料は必要)

## 長田病院の寺子屋健康塾

### 緩和ケアとは

- ◆日時 10月12日(土)、午後2時～3時
  - ◆会場 水の郷視聴覚室
  - ◆内容 がんになったとき、からだやこころの苦痛を和らげる医療技術「緩和ケア」について学びます。無料
- 問い合わせは、長田病院(☎72・3501)まで。

## 新着図書

### いしのはなし

ダイアナ・アストン 文(ほるぷ出版)



大自然が作りだした鉱物は、地球からのメッセージ。色も形もさまざまな、石のかけらから、46億年におよぶ地球の歩みをかき見ることが出来ます。美しいイラストの知識絵本。

### 心をひらく遊び文字

森 千景 著(日易出版社)



昔から「書く」という行為は、書き手の内面と深く結びついているといわれています。本書では「心をひらく」をテーマに、自分の心を筆にのせてのびのびと表現するためのメニューを紹介しています。

### 日本の町並み 250

ウエスト・パブリッシング 著(山と溪谷社)



長い年月をかけ、何代にもわたって受け継がれた伝統的な建造物や町並み(重要伝統的建造物群保存地区)すべてを収録。城下町、宿場町など日本ならではの情緒ある美しい町並みを再発見する一冊。

## 九州交響楽団首席奏者

### 原田哲男さんによるチェロコンサート

◆日時・会場 10月20日(日)、午後2時開演、あめんぼセンター2階AVホール

◆内容 原田哲男さんと榎元圭(ピアノ)さんによる、無伴奏チェロ組曲、夢のあとに、白鳥、日本の歌などの演奏。入場無料、託児有(申し込みは10月1日から13日まで)  
※都合により、曲目を変更する場合があります。未就学児の来場はご遠慮ください。



原田哲男さん

## 10月の無料映画会

10月19日(土)、午前11時～=名画劇場「再会の街で」(124分)、午後3時～=子ども映画「怪談レストラン⑥」(56分)

## 12月まで開館時間延長を継続

7月から実施していた本館の開館時間延長の試行は、12月まで継続して実施することになりました。

# 図書館 ニュース



本館 ☎74-4111、FAX74-4946  
三橋図書館 ☎74-6300  
雲龍図書館 ☎76-1122  
両開分館 ☎74-4116  
昭代分館 ☎74-5111  
蒲池分館 ☎74-6200  
水の郷分室 ☎75-6204

開館時間 午前10時～午後6時  
※平日の火～金曜日は本館のみ午後8時まで開館。三橋図書館は金曜日のみ午後8時まで開館

10月の休館日  
月曜日(三橋図書館は火曜日)  
※14日(月・祝)は三橋図書館と水の郷分室が開館。15日(火)は本館のみ開館。31日(木)は資料整理のため全館休館

## おはなし会(小学生以下)

▶本館=毎週土曜(第4土曜は赤ちゃんおはなし会)、午後2時30分～▶三橋図書館=第2、4土曜、午後3時～▶雲龍図書館=第2土曜、午前10時30分～▶両開分館=第2土曜、午前11時～▶昭代分館=第1、3土曜、午前11時～▶蒲池分館=第2、4土曜、午前11時～

## 風流

柳川百選まち歩き 第54回  
市民の皆さんが大切にしたいもの、誇れるものを応募のなかから「柳川百選」として選びました。このコーナーでは、シリーズで紹介していきます。郷土の素晴らしさを再発見しませんか。

風流は「どんきゃんきゃん」とも呼ばれ、五穀豊穡に感謝し、鉦や太鼓を鳴らしながら舞を地域の神社に奉納する秋祭り、市内各地で行われています。  
柳川地方で風流がいつごろから始まったのかは明らかではありませんが、江戸時代中期には行われていたと言われています。かつてはたくさんの方々が参加していましたが、戦中戦後の担い手不足や少子化の影響で徐々にその数が減っています。



一昨年に33年ぶりに復活した、江上神社風流(佃町)



県無形民俗文化財に指定されている、日子山神社風流(古賀)



9月から三島神社に集まり小中学生が練習を重ねている(今古賀)

現在、市内には9か所の風流が残っており、そのうち今年からは今古賀、上宮永、北徳益、古賀、鷹ノ尾、佃町、藤吉の7集落で開かれます。  
舞い手が扇と色鮮やかな切り紙で作った獅子頭を被る古賀日子山神社の風流や、お面をかぶった赤鬼、青鬼らが地区内を練り歩く今古賀風流は、県の無形民俗文化財に指定されています。また、佃町の江上神社風流は、一昨年に33年ぶりに復活しました。  
祭りを前に、舞やお囃子の練習も各集落で始まっています。今古賀地区では、9月上旬から、三島神社に小中学生が集まり練習が行われています。今古賀風流保存会の副会長で子どもたちに舞などの指導を行う甲木亘さんは「子どもからお年寄りまで、地域の皆さんがいろいろな関わり合いをしながら楽しめるのが祭りの魅力」と話します。  
今年も、「水郷柳川ゆるり旅」のプログラムとして、10月13日(日)に北徳益と今古賀の2か所の風流を見て歩くツアーも開催されます。参加の申し込みは横山さん(☎090・2085・5371)まで。

「柳川百選」は市企画課で配布。市公式サイトでもダウンロード可。問い合わせは、同課(☎77・8423)へ。